

※ 今週のアウトルック(9/5~9/9)

先週ドル円、ユーロ円は上昇、ポンド円、オージー円などはほとんど変わらずといった状況でした。

週末には米国雇用統計の良好な結果を受けて、ドル円は一時140.8円付近まで上昇しましたが、その後戻して140.25円付近でNY市場を終了しています。

今週は、米国雇用統計の良好な結果をどこまで市場が織り込んでいたかをまずは確認する必要があるようです。

先週のドル円はドル高基調の中、週末の米国雇用統計の良好な結果を受けて140円台後半まで一時的に上昇しましたが、その後140円台前半まで戻してそのままNY市場を終了しています。

今週はどこまで米国雇用統計の良好な結果を市場が織り込んでいたかを、まずは確認したいところですが、債券価格が大きく上昇するようなことがない限り、140円以上をどんどん更新していくような展開は、なかなか難しいかもしれません。

ドル円の予想レンジは139円から142円です。

先週のユーロ円は上昇基調の中、週末には140円付近まで上昇しました。一方、ユーロドルは0.995付近のまま週末を迎えています。

今週はまず、ユーロドルがどのあたりで下げ止まりとなるかを確認したいところですが、これといったサポートラインも見当たらない為、しばらくは難しいかもしれません。

ユーロドルの動向にもよりますが、ユーロ円の140円を超えた高値更新はあまり期待できないように思います。

ユーロ円の予想レンジは135円から142円です。

ポンドもポンドドルの下落が加速しつつあります。

1.14を割ってしまうと危険な状態かもしれません。ポンド円も160円を割った場合、急落の可能性がありそうです。

ポンド円の予想レンジは155円から163円です。

ドル円の高値更新はゆっくりとしたペースになるように思いますが、ユーロドル、ポンドドルなどの急落の可能性は考慮する必要があるようです。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。